



アットホームなあったかホーム

ミルキーホーム

ミルキーホームグループ

2025年6月

「未来を見つめ、保育の分野で、日本に貢献します！」

経営理念～経営方針～保育園運営方針～保育理念～保育方針～保育目標

社内に向けて周知・浸透(インナーブランディング)!! みんなで広げようミルキーホームの温か感動の保育サービス!! (社内はもちろん社外にも積極的に発信!)

ミルキーホームグループは、2030年代前半に東京プロマーケットを入口に上場を目指します。それは、経営理念に掲げる「安心して子どもを産み、育てられる環境整備の一翼を担い、**出生率を引き上げ、日本の社会・経済に貢献する**」ためには、社会的な信用力を向上させ、併せて財務基盤の強化を図り、永続的に社会に貢献し続けるためです。上場後は、ミルキーホームの温か質の高い保育を待っている世界の子どもたちに保育サービスを提供します。保育職員は目の前の子どもたちの幸せのために心を込め、法人は、地域各地の保育需要に応え、私たちは、世界中の子どもたちの幸福のために進んでまいります。ミルキーホームは、**100年・1000年**続く地球社会に貢献する会社になります。

↓各園の園長・主任・保育士さんはじめ園の職員さんは、少なくともここを読みましょう。↓

↓本部スタッフの方、エリアマネージャーの方は、少なくともここを読みましょう。↓

↓本部スタッフの方は、少なくともここを読みましょう。↓

経営理念 ⇨に基づいて⇨ 経営方針 ⇨に基づいて⇨

(ミルキーホームグループの経営理念)

(このような方針で経営しています)

主語は、法人

主語は、法人・本部スタッフ・園長

「未来を見つめ」
日本の今を俯瞰し、「より良い未来」を築くため、社会や生活の「困った」に温かい手を差し伸べる「社会課題解決のための事業」を推進します。

「お子さまの笑顔」
子どもたちの笑顔が輝けば輝くほど、保護者様は喜びが湧き笑顔が輝きます。

「保育の分野で」
子どもたちの幸福のため、かつ子育て家庭支援のため、専門力を結集し、真心を込めて、「感動の保育サービス」を提供します。

「保護者の笑顔」
保護者の笑顔が輝けば輝くほど、保育士等はやりがいを感じ笑顔が輝きます。

「日本に貢献します！」
安心して子どもを産み、育てられる環境整備の一翼を担い、出生率を引き上げ、日本の社会・経済に貢献します。

「保育士様の笑顔」
保育士の笑顔が輝けば輝くほど、子どもたちは楽しく嬉しく笑顔が輝きます。

👉 私たちは、お子さまの笑顔のために、3つの笑顔、笑顔のトライアングルを回して経営します。

【メッセージ】

いつも「愛情いっぱい保育」を大変ありがとうございます。先生方の日々の素晴らしい働きに心より感謝いたします。今ここで出会ったみなさまとともに、2025年度も学び合う風土の中で磨き合ってください！

岡崎玲子

保育園運営方針 ⇨に基づいて⇨

(このような保育園を作りたい)

主語は、本部スタッフ・園長・主任

「保育所保育指針に則り」
基準や法令を遵守し、保育所保育指針に基づいた保育を行います。

「質の高い保育を」
子ども個性や関心を知り、美点発見と長所伸展法により、「質の高い保育」を行います。

「柔軟な体制で」
地域のニーズや各ご家庭の状況に応じ、柔軟に対応できる体制を整備します。

「子どもたちには楽しい園生活を」
子どもが「先生大好き!」「お友達と遊びたい!」「保育園に行くのが楽しい!」という園をつります。

「保護者さまには安心を提供します」
保護者様との信頼関係のもと、安心してお子さまを託すことができる園をつります。

保育理念 ⇨に基づいて⇨

(このような理念で保育園を運営します)

主語は、園長・主任・保育リーダー

（養護の面） のびのび保育
家庭的で温かな雰囲気と、安全で衛生的な環境の中で、子どもたちが**のびのび**と安心して過ごせる**保育**を行います。

（教育の面） わくわく保育
楽しい遊びや体験、季節の行事や各種活動を通して、子どもたちの好奇心と探求心を刺激する**わくわくする保育**を行います。

保育方針を
エイドチーム (Aid Team=援助チーム) 🔄
と覚える

A:art (美育)
I :intelligence (知育)
D:diet (食育)
T:trendy (時育)
E:ethics (徳育)
A:athletics (体育)
M:music (音育)

《外部向け説明》
私たちが大切にしている7つの保育方針は、それぞれが子どもたちの健全な発達に欠かせない要素です。これらの方針の頭文字を取って「Aid Team」と名付けます。私たち保育職員は、一つの心で、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、その才能を引き出し、社会に適応する力や協調性を育むことを目指す「援助チーム」です。

《内部向け補足》
どこに力を入れるかは、園の特徴はあってよいので、各園の園長先生の裁量でカラーを出していただければと思います。

保育方針 ⇨に基づいて⇨

(このような方針で保育を行います)

主語は、保育者

（美育）A : art
創作活動を通じて感性を高め、人間性の向上を図る情操教育を行います。上手な作品を作るということではなく、自由な発想や思い切った表現で個性を發揮できる楽しい活動です。

（知育）I : intelligence
「すべての人間は、生まれつき知ること欲する」といいます。発達が顕著な乳幼児期にこの生まれつき備わっている知識欲・知的好奇心に働きかけます。

（食育）D : diet
「食」に関する楽しい経験と「食べもの」に感謝する心を育てます。生涯を通して健康な生活が送れるよう食育に力を入れます。

（時育※ときいく・造語）T : trendy
時代は変化し、そのスピードは増えています。今を生き、未来を創る子どもたちに必要な力が付けられるよう、ワクワクする設定保育を行います。

（徳育）E : ethics
心の成長を促す教育保育を行います。自分と他者、生命、自然、環境、地球を大切にすることを育てます。

（体育）A : athletics
健康な体作りのため、天気の良い日は毎日戸外で元気いっぱい遊びます。体操やスポーツを取り入れ、運動感覚と協調性を高めます。

（音育）M : music (音育)
音楽に親しみ、音学を通して心豊かに育てます。音遊びや音楽に合わせて体を動かすなど、楽しい雰囲気の中で、音感・リズム感を自然に身につけるとともに、情操面の発達を促します。

保育目標

(目指す子ども像)

主語は、子どもたち

元気なあいさつ 明るい子

思いやりのある 優しい子

好奇心旺盛な 輝く子